



多言語・多文化社会への課題解決とグローバル人材の育成

Keywords: 多文化共生、ことばと異文化コミュニケーション、ESP、グローバル人材、異言語教育、実践研究

● 研究概要

多文化社会において背景が異なる人々との関係構築や協働的な社会参加、課題解決ができる人材育成・教育を目指して、留学や異文化交流活動へ参加者の学びの実態を調査・分析し、留学プログラムの構築・国際理解教育の教材開発を行っています。マルチモード・コミュニケーション分析や、理系分野の学生の英語学習方法の提案を試みています。



所属：
教養・基礎教育部門
准教授

氏名 服部 圭子
Hattori Keiko

khattori@waka.kindai.ac.jp

<http://www.waka.kindai.ac.jp/jyukensei/zengakka.html>

● 研究テーマ

・多文化・多言語社会の課題と言葉の問題に関する研究

生活者として滞在する外国人に最前線でことばや生活支援をする地域日本語ボランティア、長期・短期の留学経験をした学生の活動現状や語りの談話分析から、多文化・多言語化・グローバル化する日本社会における日本人の資質・態度・技能に関する課題を指摘し、受け入れ側の人々への「異文化能力」養成への貢献を試みている。滞日の子どもたちへの学習支援も重要である。日系ブラジル人の子どもたちの継承・第二言語としての日本語・ポルトガル学習支援とアイデンティティ形成、日本人の子どもたちへの歴史・文化学習を念頭においた移民カルタ(図1)も開発し、実践研究を模索している。



図1. 日本・ブラジル移民カルタ



図2. 初中級向け理系英語テキスト『Science for Everyone!』金星堂(2013)

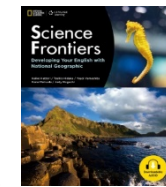


図3. 初中級向け理系英語テキスト『Science Frontiers』センゲージ・ラーニング(2016 予定)



図4. 初中級向け理系英語テキスト『Science for Fun!』金星堂(2016)

・ことばとコミュニケーションに関する教材開発と実践研究

「国際化＝外国語＝英語教育」ではなく、複言語・複文化意識に基づく《ことばの教育》実現のため、多言語に触れ、日本語をことばとして客観的に捉える言語意識養成を念頭に、「多言語・多文化教材」開発や実践研究を行っている。「多言語・多文化教材研究」(Web.) <http://www.waseda.jp/prj-tagengo2013/blog/html/index.html>。また、視覚的要素を含むLINEでのコミュニケーションの諸相を分析している。

・理系の学生を対象とした英語教育

理系の高校生・大学生が関心を持つであろうWeb上の科学分野の記事やナショナル・ジオグラフィックの記事を用いた理系英語テキスト(図2・図3・図4)を開発した。近畿大学生物理工学部の理系専門教員の協力により、学生に必要な語彙やフレーズ、実際の論文で利用されている熟語などを、小テストとともに掲載した「手引き」(図5)も、これまでに6冊(ver.1～ver.6)発行している。必要なジャンルの英語・プレゼンテーションという視点からの教育に貢献できる。



図5. 生物理工学部専門英語の手引き

● このシーズの想定される活用方法

・国際理解教育・総合的な学習・英語(外国語)活動・異文化コミュニケーション講座の企画実践、研修、共同研究、講演、出版

● これまでの教育シーズ活用例

- ・中学生・高校生を対象とした理系英語の講座、英語キャンプ実践支援、コミュニティでの英会話講座
- ・私立高校での国際理解授業企画・運営および講座、公立小学校の外国語活動授業実践研究
- ・日本語学校における研究実践、ユネスコ活動参画、日本語ボランティア養成講座・多言語社会における「ことば」の研修、地域日本語「多文化オアシス☆にほんごおしゃべり会」活動、および異文化コミュニケーション講座

● 主要著書・論文等

【著書】

- ・森住衛(監修)『言語文化教育学の実践-言語文化観をいかに育むか-』金星堂, p.239-261 (2012)〈編著〉
- ・植田晃次・山下仁(編著)『「共生」の内実-批判的社会言語学からの問いかけ-』三元社, pp.127-155(2011)〈共著〉

【論文】

- ・「長期交換留学における大学生の学び-韓国の大学単位取得型のカリキュラム-」異文化間教育学会紀要編集委員会、『異文化間教育』48号,(2018 印刷中)〈共著〉
- ・「LINEのビジュアル・コミュニケーション・スタンプ機能に注目した相互行為分析を中心に-」柳町智治・岡田みさを編『インタラクションと学習』ひつじ書房,(2016)〈共著〉
- ・「地域における「ことば」の教育-多言語・多文化社会を支えるボランティア活動に注目して-」井村誠・拝田清代表編『日本の言語教育を問い直す-8つの異論をめぐって-』三省堂, pp.185-194.(2015)〈共編著〉
- ・「地域日本語教育からみる国際理解教育の課題-生活のためのことばの視点から」日本国際理解教育学会誌『国際理解 vol.16』明石書店, pp.74-82 (2010)